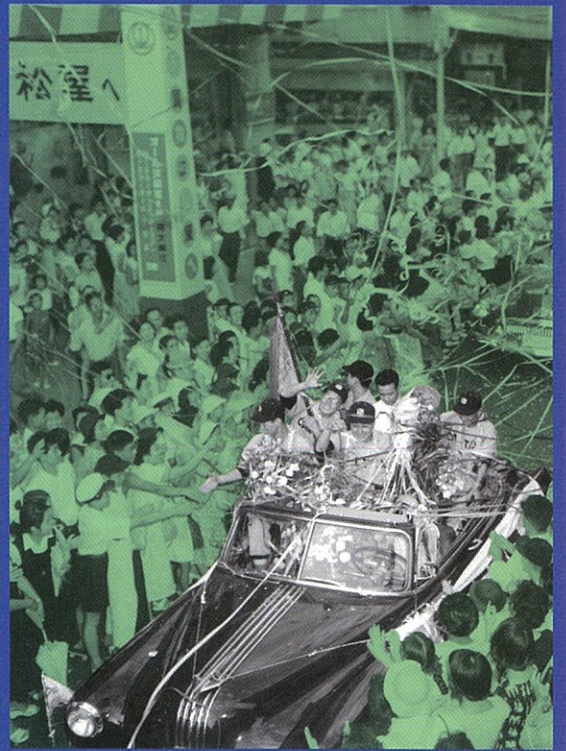


みんな野球が好きだった……



# よこはま ベースボール・シティ横浜 ハマと野球の昭和史

【○……………開館10周年記念特別展……………○】

2013年2月2日(土)～4月7日(日)

●主催/横浜都市発展記念館 ●共催/横浜市教育委員会、横浜開港資料館 ●協力/横浜スタジアム、横浜DeNAベイスターズ、横浜市体育協会 ●後援/朝日新聞横浜総局、神奈川新聞社、日本経済新聞社横浜支局、毎日新聞横浜支局、読売新聞東京本社横浜支局、NHK横浜放送局、tvk、FMヨコハマ

●開館時間/午前9時30分～午後5時00分(入館は午後4時30分まで)  
●休館日/毎週月曜日および2月12日(火) [\*2月11日(月)は開館]  
●入館料/一般300円、小・中学生150円(常設展も含む) [\*毎週土曜日、横浜市内の小・中学生と高校生は無料です。]

横浜都市発展記念館  
Museum of Yokohama Urban History

〒231-0021 横浜市中区日本大通12  
TEL.045-663-2424 / FAX.045-663-2453  
<http://www.tohatsu.city.yokohama.jp/>



横浜 PHOTO YOKOHAMA  
フォト・ヨコハマ2013



- 今日、わたしたちの趣味や娯楽は多様化していますが、昭和の時代、日本でもっとも人気のあるスポーツといえば野球でした。
- さまざまなスポーツが西洋から最初に伝えられた横浜では、Y校を中心に学生野球が早くから活発化し、昭和はじめには「ハマの早慶戦」と呼ばれる定期戦にまち全体が夢中になりました。また、一般市民や実業団による野球が盛んだったことも港湾・工業都市、横浜の特徴です。このような風土のもとで、戦後の高度経済成長期には、横浜を含む神奈川地区は「野球王国」と呼ばれるようになりました。日本が高度成長を終え、成熟の時代へと移ると、横浜に新しくスタジアムが建設され、プロ野球の球団が初めて横浜を本拠地とします。
- この特別展では、都市の文化としての野球を取り上げ、昭和を中心に横浜におけるそのあゆみを紹介します。

## 展示内容

### 第Ⅰ部 ベースボールに沸く横浜のまち

- (1) 甲子園に向けて
- (2) 次々に生まれる市民の野球チーム
- (3) まちじゅうが夢中になった「ハマの早慶戦」
- (4) 横浜公園に建設された野球場
- (5) アメリカ大リーグの来日と職業野球の開幕

### 第Ⅱ部 都市のシンボルとしての球団とスタジアム

- (1) 「ゲーリック球場」から「平和球場」の時代
- (2) プロ野球の興隆
- (3) 「野球王国」横浜・神奈川
- (4) 横浜スタジアムと横浜大洋の誕生
- (5) ホールズからベイスターズへ

●映像コーナー \*映像コーナーの一部は、当館1Fギャラリーにて無料でご覧いただけます。

**日本野球**  
選手権試密  
横浜シリーズ

ヒルの部 二時試合開始	ヨルの部 八時試合開始
17日 阪神 - 太陽	巨人 - 中日
18日 木島 - 金星	南海 - 阪急
20日 中日 - 南海	金星 - 阪神
23日 巨人 - 阪急	急映 - 太陽

入場料 内野 ¥60 外野 ¥30 (小学生半額)  
於 **ゲーリック球場**  
(旧横浜公園球場)

体質改善剤... **ヤトコニン**

前売券発売所 塩野義製薬 富贈



### ベースボール・シティ横浜 ハマと野球の昭和史

- Y校野球部の記念ボール / 昭和15(1940)年頃 / 花房幸秀氏寄贈・当館所蔵
- 日本プロ野球初のナイターのポスター (「日本野球選手権試合横浜シリーズ」) / 昭和23(1948)年 / 野球体育博物館所蔵
- 横浜公園平和球場と市電 / 昭和30(1955)年頃 / 長谷川弘和氏撮影
- 横浜公園平和野球場の看板 / 昭和戦後期 / 横浜スタジアム所蔵
- 『FAN』 / 大正10(1921)年 / 当館所蔵
- 日米野球の切符 / 昭和9(1934)年 / 山岸茂幸氏所蔵
- [オモテ図版] 右上・中 = 神奈川新聞社提供
- [オモテ図版] 右下 = 穂谷寛氏画・桐島理友事務所所蔵

2



3

#### 担当者による展示解説

① 2月3日(日)、② 2月17日(日)、③ 3月3日(日)、  
④ 3月31日(日)  
各回午後2時00分より \*ご参加には入館料が必要です。

#### ワークショップ

毎週土曜・日曜日と祝日は、「ストラックアウト」と野球盤、双六などに挑戦してみよう。当館1Fにて開催。  
\*参加料無料、申し込み不要です。

#### 関連事業

##### 写真パネル展「プレイバック大洋・横浜」

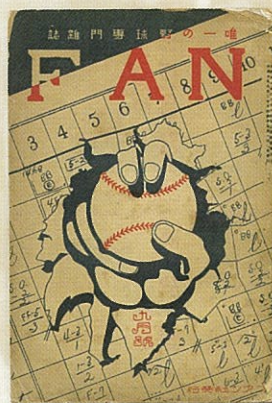
ホールズからベイスターズまで、往年の名選手・名場面などの写真パネル展を開催します。  
●会期：2013年1月29日(火)～4月7日(日)  
●会場：当館1Fギャラリー (入場無料)

#### 横浜スタジアム&ミュージアム見学ツアー

当館特別展「ベースボール・シティ横浜」を観覧した後、横浜公園まで歩き、横浜スタジアムのグラウンドやベンチ、ブルペンなどを見学するツアーです。詳細は2月下旬以降に当館ホームページに掲載します。  
●日程：2013年3月に数回実施の予定。  
●参加料：一般 1,300円、小・中学生 650円

#### 開館10周年感謝イベント

おかげさまで開館10周年。戦前の野球の試合映像を上映するほか、紙芝居・バントマイムなど様々な催しを行います。詳細は当館ホームページをご覧ください。この2日間は入館無料です！  
●共催：横浜ユース文化館  
●日程：2013年3月9日(土)、10日(日)  
●会場：当館、横浜情報文化センター1F 情文プラザ



5



4



- #### 交通アクセス
- 東急東横・みなとみらい線日本大通り駅(3番出口)0分
  - 横浜市営地下鉄ブルーライン関内駅(1番出口)から徒歩約10分
  - JR京浜東北・根岸線関内駅(南口)から徒歩約10分
  - 横浜駅から横浜市営バス「日本大通り駅駅前」下車徒歩1分

### スポーツが やってきた!

「近代横浜スポーツ史」横浜開港資料館企画展

● 当館と横浜開港資料館の両企画展に入場された方には、オリジナル絵はがきを差し上げます。(展示期間中、団体利用をのぞく、先着1,000名様)

会場 ● 横浜開港資料館 / 横浜市中区日本大通3  
会期 ● 2013年1月30日(水)～4月21日(日)  
入館料 ● 一般200円、小・中学生100円  
お問い合わせ ● 横浜開港資料館 / TEL.045(201)2100